

業務委託電子納品特記仕様書

当該委託業務については、最終成果品を「電子納品」として提出すること。
また、電子納品を進めるうえで必要な事項については、下記のとおりとする。

記

1 電子納品について

- (1) 「電子納品」とは、本業務の最終成果を電子データで、納品することをいう。
- (2) 「電子データ」とは、国土交通省で制定した「土木設計業務等の電子納品要領(案)」及び「地質・土質調査成果電子納品要領(案)」(以下「要領等」という。)に準拠し、これに示されたファイルフォーマットに基づいて作成されたものを示す。

2 写真の提出について

写真は、国土交通省で制定した「デジタル写真管理情報基準(案)」に準拠して作成し、市に提出する。ただし、ファイルサイズが大きくなるように写真の有効画素数を100万画素～200万画素程度とすること。

3 図面の提出について

図面は、国土交通省で制定した「CAD 製図基準(案)」に準拠して作成し、市に提出する。ただし、以下の項目については土浦市の基準に従い作成すること。

- (1) ファイル形式 SXF(SFC)形式とする。
- (2) 他の提出図面 オリジナル形式及びPDF形式についても提出すること。ファイルの格納場所については、「DRWING」フォルダ直下に「ORG」及び「PDF」フォルダを作成し、それぞれにオリジナル形式及びPDF形式ファイルを格納すること。
- (3) ラスター ラスターデータは使用しないこと。

4 報告書の提出について

報告書は要領等に準拠し作成し、PDF形式及びオリジナル形式を市に提出する。

5 地質調査資料の提出について

地質調査資料は、国土交通省で制定した「地質・土質調査成果電子納品要領(案)」に準拠して作成し、市に提出する。

6 成果品の提出について

- (1) 委託成果図書は、要領等に基づいて作成した電子データを電子媒体(CD-R：書き込みが1度しかできないもの)で1部、印刷製本したものを1部提出する。
- (2) 図面は、縮小版図面については、印刷製本したものを2部提出する。また、検査用としてA1サイズを1部提出すること。

- (3) 要領等で特に記載がない項目については、市の担当職員と協議の上、電子化の是非を決定する。

7 成果品の確認について

受託者は、提出した電子データが要領等に基づき作成されていることを市の担当職員の立会いのもと確認するとともに、データを閲覧するための操作手法についても併せて説明することとする。

8 受託者の環境整備について

受託者は、本業務に必要なハード環境及びソフト環境の整備を行うものとする。

9 電子納品に係わる調査について

受託人は、本業務において発注者が行う電子納品の実証実験に係わる調査に関して、協力を行うものとする。

10 その他

受託者は、本業務委託の実施に当たり業務内容に疑義を生じた場合は、速やかに市の担当職員と協議し、その指示を受けなければならない。